

タヒチと日本をつなぐフリーマガジン [タヒチ × ジャパン]

TAHITI X JAPON

5
vol
Take Free

ホテル特集

Manava Suite Resort Tahiti

特集

新たな歴史を作る
タヒチのアーティスト。



あなたのタヒチアンライフを応援する タヒチプロモーションカード会員募集中!



タヒチポリホヌとライフカードによる提携カードがついに誕生!

会員のみが受けられる各種割引、サービスを会員特典としてご用意しております。



■会員オリジナル特典■

- 年会費永久無料
- Patitifa TAHITI にて割引サービス
- 優待割引サービス加盟店でのお買い物割引 (タヒチでも各種割引あり)
- 他にもあなたのタヒチアンライフを応援する多数特典をご用意

申込書・資料のご請求お問い合わせ

タヒチポリホヌ

TEL **045-321-0621** <http://polyhonu.com>

Royal Tahiti®

Noni Berry
ロイヤルタヒチノニベリー

「Royal Tahiti」ブランドとは？

ロマンあふれる楽園、フランス領ポリネシア「タヒチ」の伝統文化と美しく高貴で活力あるライフスタイル・最新情報を日本に提供し、私たちの人生を楽しく豊かにするためタヒチ産の商品の製造・販売を通じてよりよい両国の交流、友好を深めるために開発されたブランドです。「Royal Tahiti」は、歴代タヒチ大統領の補佐役員をはじめ、多数の文化人などの関係者による、ご支援のもとに生まれたロイヤルブランドです。



発売元：有限会社タヒチアンビゾン
住所：東京都世田谷区奥沢1-9-1
TEL：0120-739-395
URL：<http://www.royaltahiti.jp>

楽園タヒチからの贈り物
「スーパーフルーツジュース」

「ノニ」は、カラダにいいと感じているが飲みにくくて、臭いが嫌いと言われるユーザーも少なくありません。そこで、ロイヤルタヒチでは、カラダによいスーパーフルーツを加え、特に、毎日お仕事にがんばり、ご活躍されている女性を対照に、おいしく、しかも飲みやすい「ノニベリー」を開発しました。

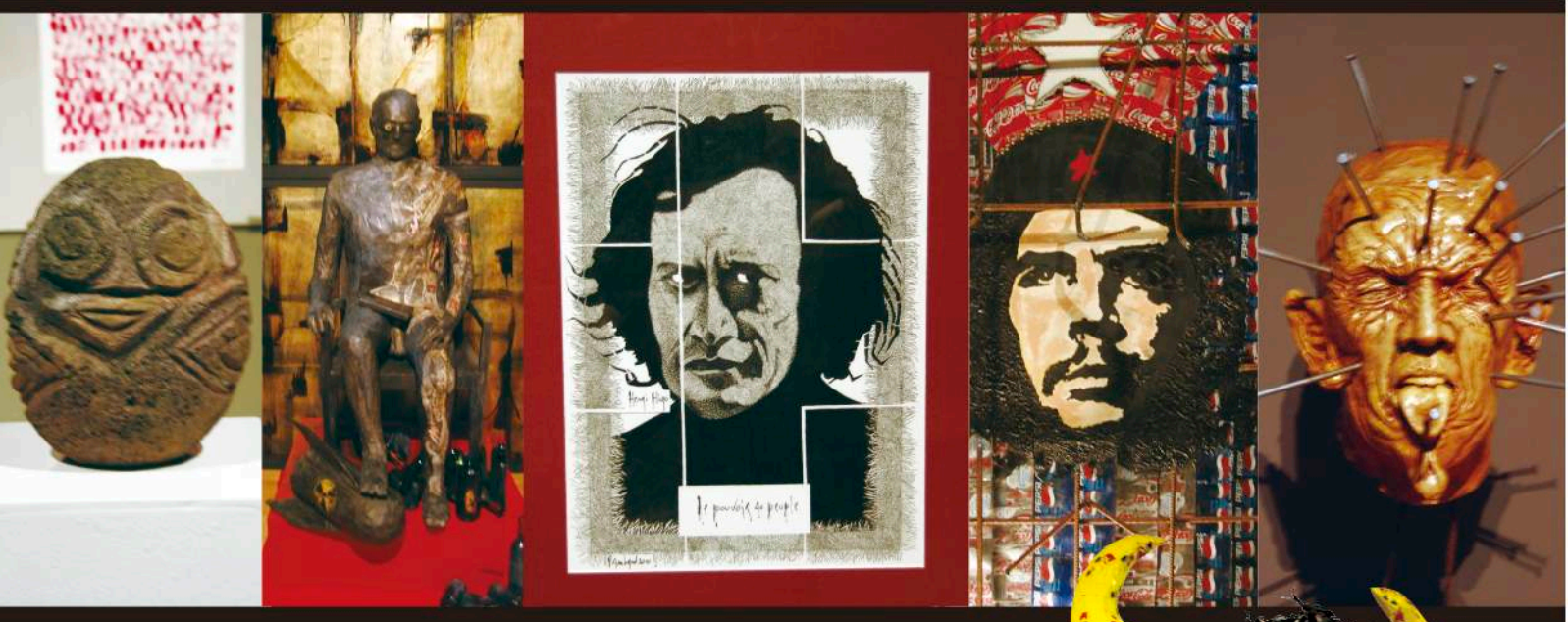
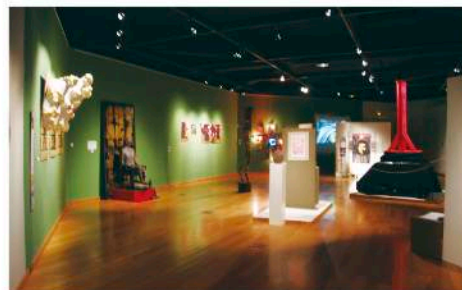


TEXT.PHOTO by KOH TOMODA

タヒチの現代アート展 Trans Pacific Art TETES COUPABLES

タヒチの現代美術を代表するアーティスト達によるアート展、「Trans Pacific Art "TETES COUPABLES"」が2010年4月21日～5月5日まで開催された。フランスの小説家「ロマン・ガリー」の小説「La tête coupable (1968)」のタイトルに因んで決められたテーマを30人以上

のアーティスト達がそれぞれに解釈した世界観で表現した。作品は全て「顔・頭」に関するもので、人に限らず、民族的な木製の仮面やタバコの紙でつくられたバッファロー、ティキ、キューバ革命の指導者チェ・ゲバラなど、様々な形で表現されている。



ゴーギャンに次ぐ、タヒチのアート時代

Trans Pacific Art では、毎回タヒチの様々なアーティストが参加してアート展を開催している。タヒチで生まれたアートがムーブメントとなり、ゴーギャンに次ぐ新たな歴史を刻んでいく。そんな彼らの今後の活動に注目していきたい。

BISON で作られたバッファロー

展示会場の入り口から入ってすぐ現れるのが、この「BISON」というタバコの紙を使って作られたバッファローの像。こちらの作者は本誌特集にも登場するジョナタン (Jonathan MENCARELLI) の作品。自身がいつも吸っているタバコの紙からインスピレーションを受けて制作に至ったのだそう。本来、大自然に生きるバッファローから香る煙草の香りが、なぜかよりバッファローを逞しく見せる。





マナヴァスイート・リゾートタヒチ

manava

SUITE RESORT TAHITI

2009年3月、タヒチ島に新たなホテル「マナヴァスイート・リゾートタヒチ」が誕生した。「タヒチに新しいスタイルのホテルをつくる」というコンセプトの元で、Bruno Hervochon氏がデザインを手掛けたマナヴァスイート・リゾートタヒチの客室は、利便性とアートの魅力が上手く融合されており「モダン・ポリネシアン・スタイル」とでも言うべき「新しさ」がある。その魅力をお伝えるために、マナヴァスイート・リゾートタヒチにオープンから務めているイナさんにインタビューをさせていただいた。



マナヴァスイート・リゾートタヒチの魅力は？

「マナヴァスイートは、伝統的なスタイルと、近代的でスタイリッシュなデザインが融合したリゾートです。特徴的なのは、長期滞在のお客様への配慮で近代的なキッチンを選んだ客室、ビジネスセンターや、WIFIでのインターネット接続が無料でご利用いただけるサービスがあります。3ヶ月から、長いと1年以上滞在されている方もいらっしゃるんですよ。」確かに、長期滞在のビジネスマンやファミリーにとって、キッチンなどの設備はかなり有り難いだろう。「ホテルから徒歩3分ほどのところにスーパーマーケットもあるので、普通に生活する上での不便はほとんど

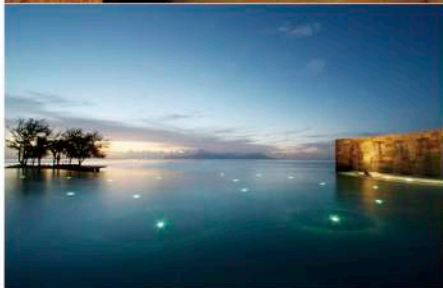
ありません。更に、パペーテまで車で15分、ファアア空港までは、車で10分のロケーションにあって、他の島への拠点としても大変好評いただいています。」日本からは特にハネムーンが多く、学生時代に日本留学をしていた経験を活かして、日本語のコミュニケーションをとるように心がけているという。「友人が自分の家に遊びにきてくれた時のように、暖かくもてなすような気持ちで、お客様と接するようにしています。これからもその気持ちを忘れずに、オープンで暖かい雰囲気のマナヴァスイート・リゾートタヒチにしていきたいです。」



《写真上》イナさんはミスポリネシア選考会に出席。ポリネシア観光大使に選出され、ミス観光大使ワールドにも出場し受賞するなど、輝かしい経歴をもっている。写真左から三番目がイナさん。

ロングステイにうってつけの 利便性、デザイン性をもつ客室。

客室の中は落ち着いたスタイリッシュな雰囲気の中にタヒチらしい伝統的なデザインが施されている。まるで高級な別荘を手に入れたかのような気持ちにさせるのは、やはり生活のしやすい作りにあるからだろう。またタヒチ島で最大規模を誇るインフィニティプールからは、モーレア島を一望することができ、ゆったりと流れる時間に非現実的なリゾート気分を味わえる。客室は全部で121部屋あり、スタジオ、スイート、デュプレックス・スイート、マナヴァスイートに大きく分かれる。また、フィットネスルームが無料で使えたり、プティックでDVDレンタルができたりと長期滞在への配慮が随所に見られるので、ビジネスマンにとっては嬉しい限りだろう。



マネア・ビューティスパ、豊富なアクティビティで 満喫する「マナヴァスイート・リゾートタヒチ」。

マネア・ビューティスパでは、「タウルミ」という伝統的なポリネシアン・マッサージをうけることができる。古くからタヒチや、ポリネシアの島々では、モノイ・オイル（ティアレ、ココナッツなどを混ぜて抽出したオイル）を塗ってマッサージすることで、健康や成長を促し、また悪い霊などから身体を守るためにも、毎日の生活習慣で「タウルミ」は欠かせないものだったそう。マネア・ビューティスパはその「タウルミ」を基礎としたポリネシアンスタイルと、100%自然素材のオイルを

使用したマッサージで、癒しの一時を味わうことができる。また、マナヴァスイートのアクティビティでおすすめなのは、ホテル発着のジェットスキー。早朝はイルカを見ることができ、シーズンによってはクジラに出会うことも。フロントでシュノーケリングセットを無料レンタルしているので、是非こちらも利用したい。様々な楽しみ方ができるマナヴァスイート・リゾートタヒチで過ごす自分だけのステイプランを考えてみよう。きっと忘れない素敵な時間になるだろう。



Pick up Tahiti

タヒチの「気になる！」をピックアップ

1 話題のスイーツショップ★ Tutti Frutti



ヴァイマショッピングセンターに近頃ローカルの人たちに大人気のスイーツショップ「Tutti Frutti(トゥッティフルッティ)」が誕生した。人気の秘密はカップにフルーツやアイスクリームを自分の好きなようにトッピングができること。一番人気はお店のロゴにも入っている「フローズンヨーグルト」!

営業時間:月～金 9:00～16:00
休日:日・祝日



△アイスクリームはチョコレート、バニラ、フローズンヨーグルト、ストロベリーがありトッピングには、パイナップル、バナナ、オレオ、スイカ、ライチ、メロン、グミ、チェリー、フルーツミックスなど盛りだくさん!自分の好きなようにアレンジすることができる。

2 パペーテに セントラルパーク誕生!?

2009年10月に全長が2km以上もあるパオファイ公園が誕生した。公園内には子供が遊べる遊具、レストラン、トイレが完備され、24時間体制で警備員がパトロールしている。ローカルの人がウォーキングしている姿やギターを弾いている若者達の姿はまるでニューヨークのセントラルパークを想起させるほど朗らかな光景だ。



Date

公園内にあるレストランでは海を見ながら食事楽しめる。

[営業時間]
ランチ11:30～13:30
ディナー18:30～21:30
TEL 77 26 52

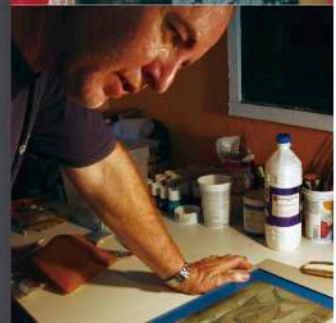
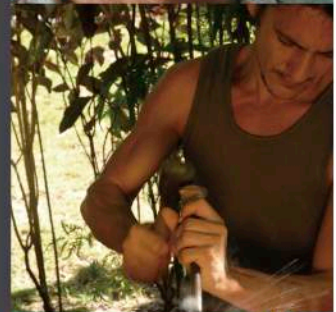
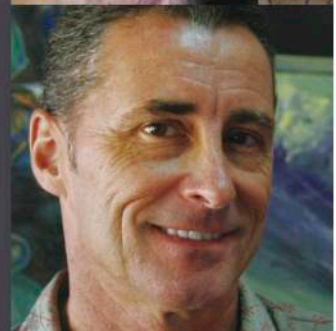
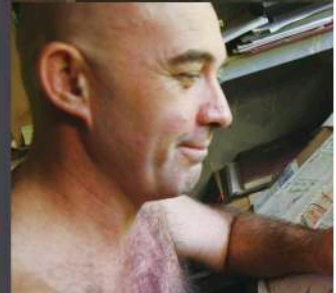
特集 新たな歴史を作る タヒチのアーティスト。

Text & Photo by KOH TOMODA

ゴッホやセザンヌと並んで、印象派の最も重要な人物であり、タヒチに渡航して多くの名画を残したアーティスト「ポール・ゴーギャン」。彼が活着している間、残念ながらその作品たちは、決して良い評価を得ることはできなかった。しかし、死後にそれらは印象派に多大な影響を与えることとなり、ゴーギャンの独創性は改めて称賛されることになる。

現在のタヒチには、フランスから渡航してやってきたアーティストや、タヒチ出身の素晴らしいアーティストが多く存在する。彼らの大半は自身のアトリエを持ち、制作に集中できる環境で、作品づくりに励んでいる。しかし、そのこと自体はまだ日本ではあまり知られていない。

「楽園」と称されるほど豊かな自然が存在するタヒチは、芸術家にとってこれ以上ない環境だろう。タヒチに都会的な楽しみはなくても、神々しいほどの自然が五感を刺激する。そこから生まれてくる芸術とは、一体どんなものなのだろうか？今回はそんな好奇心から、「巨匠ゴーギャン」ではなく、タヒチの『現代を生きるアーティストたち』にスポットを当てることになった。





JEAN-LUC BOUSQUET



タヒチの自然から得る色彩。

雄大な山々が神々しくそびえるモーレア島。ブスケのアトリエはそんな山々に守られるようにひっそりと建ってる。全て手作りという自慢のアトリエは、窓から差し込む日光の淡い光で包まれ、壁にかけられた鮮やかな色彩で描かれた作品たちが生き活きとしている。一つ一つ作品を見ていく内に、吸い込まれるようにブスケの世界観

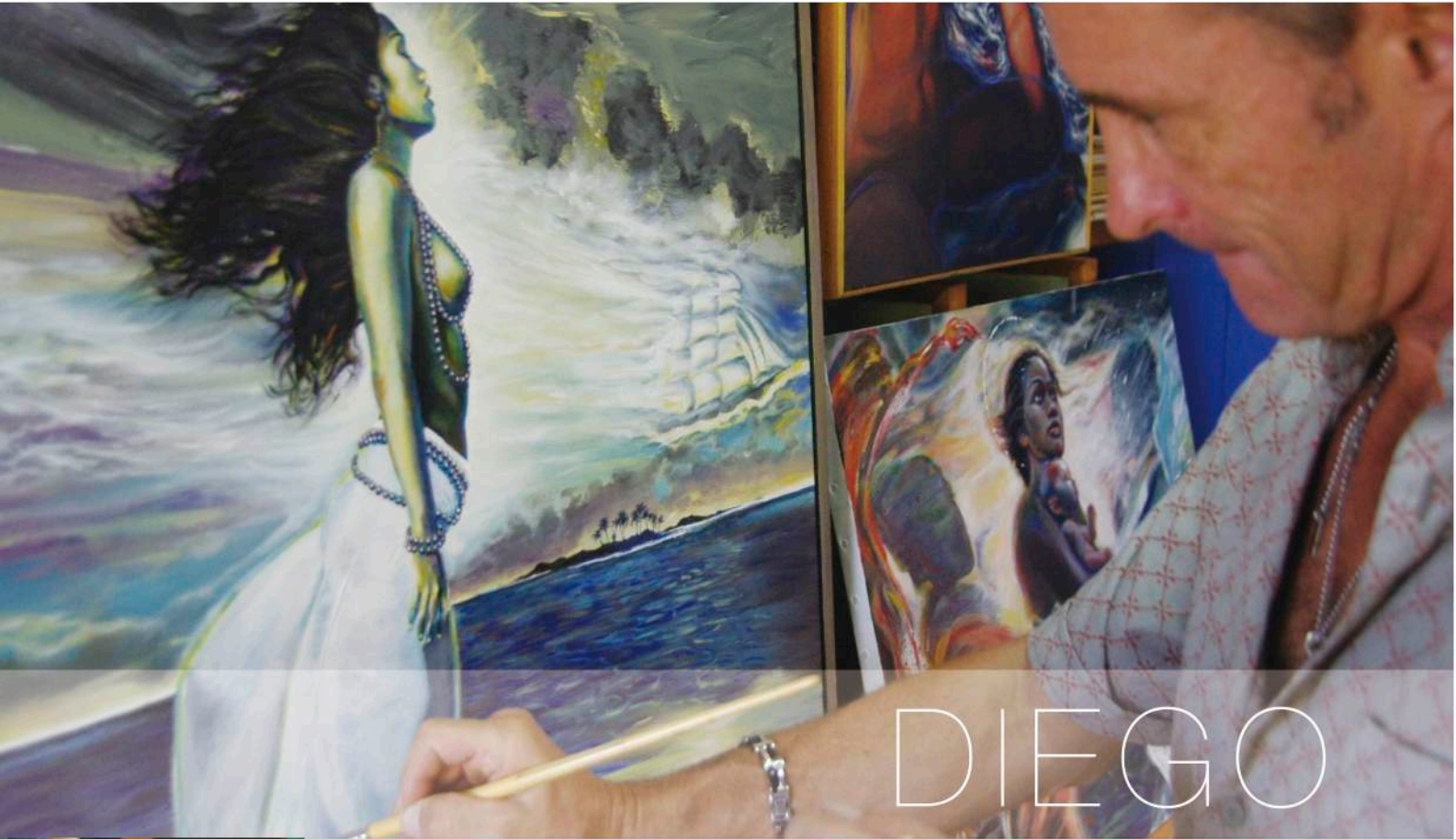
に浸っていく。どの作品も、テーマも内容も違うが、ただ一つ共通して言えるのは「色彩の透明感・豊さ」だ。ほとんどが空想から描き出されたものだが、なぜかブスケの作品を見ると「非現実的」で「幻想」だと思っていたものが実は現実に起こりえる、または現実に存在する「リアル」なもののように見える。おそらく、このナチュラルな色彩の使い方が、見るものにそう思わせるのだろう。

人は赤なら赤いモノを、青なら青いモノを想像しやすい。赤いリングがごく自然に赤いことに誰も疑問は持たない。そういう自然な色彩がブスケの作品に魂を宿らせ、「現実に近い空想」を生み出しているのだと思う。「タヒチの豊かな自然があれば、それで満足」というブスケの価値観は、自然がもたらす鮮やかな色彩だけで十分な作品をつくるための素材になるからだろう。



自然をモチーフにした神秘的な世界

人や魚、鳥、海、植物など色々な自然をモチーフにした空想の世界を描く。鮮やかな色彩はタヒチの雄大な山々や美しく透明なラグーンを思わせる。テーマやメッセージはあっても、見る人の捉え方にゆだねて作品を楽しんでもらいたいという。



DIEGO

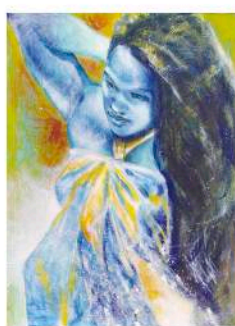
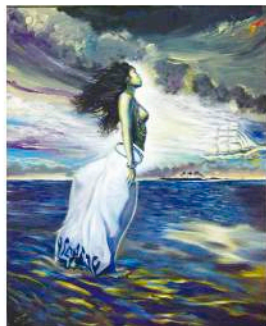


人生の深みを表情に描く。

力強いタッチで描かれたタヒチの女性の絵が印象的なディエゴの作品。「短い人生を力強く生きていくタヒチの女性の内面を描いています。タヒチの女性たちは感情豊かで、官能的で、ドラマティックに生きている。早い内に子供を出産した女性が、子供から子を持つ親になり、大人に成長していく。そ

ういう時の情緒的な女性の表情を描いているんです。」外見だけではわからない、内に秘めたドラマを表現する。ディエゴの描く女性達は一体どんな人生を歩んでいるのだろうか？「ある女性は子供を産みただけで、あまり良い母親とは言えませんでした。彼女は大人になりきれずに、子供への愛情を注げない自分に対して嫌悪感を抱き、日曜日に教会に行き懺悔をします。

けれど、懺悔をただで、またいつもの自分に戻ってしまう。そういう人の弱さは誰にでもあるとは思いますが、それ自体が表向きに他の人にわかることは少ないんじゃないでしょうか。私はそういう人の話を聞いて絵で表現しています。」ディエゴが描いた彼女達の瞳は、何かしらの感情を秘めて輝いている。



感傷的な美しさと誘惑

女性の内面的なものや、裸体が描かれたものが多いディエゴの作品。人それぞれがもつ人生の深い部分に、ディエゴは精神的な魅力を感じる。彼女たちは、どんな人生を送ってきたのだろう？そんな風に想像しながら見入ってしまうセンチメンタルな表情、そして美しく魅惑的な女性の身体が力強く描かれている。



Olivier LOUZE

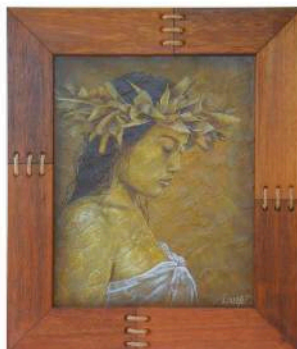


長い旅を終えて、タヒチへ。

オリビエはパリで生まれてからすぐバヌアツ共和国に移住し、15歳の時に画家になることを決心してから、多くの場所を旅してきた。マイヨット諸島、ニューカレドニア、マダガスカル、そしてタヒチ。旅をしながら肖像画を描き、自分のスタイルを確立してきた。人々の表情が物語るものを描いていく中で、特にポリネシア人の瞳に魅了さ

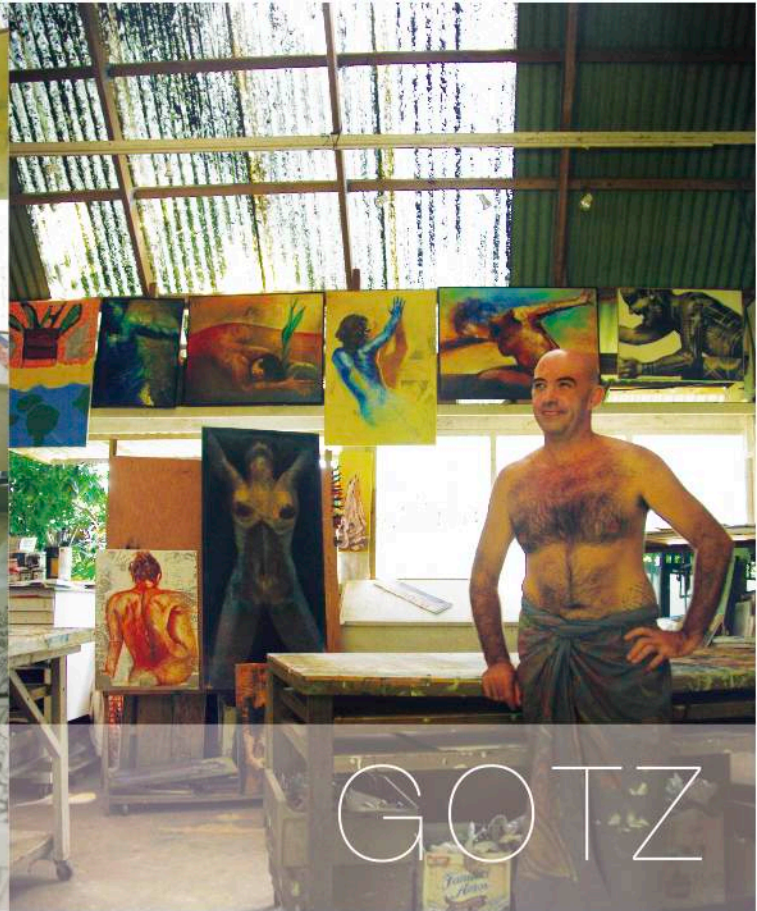
れ、モーレア島に移住することを決める。オリビエの作品は、セピア色の空間とポリネシア人の褐色の肌が調和して、野生的な姿の中にどことなく上品に感じられる印象を演出している。南太平洋の文化を讃えるように、肖像画の主人公たちは誇り高い表情をしている。「色々な土地を旅して、人の肖像画を描きながら人生について考えていました。どんな生き方が理想なのか…けれど、タヒチを訪れてからそんなこ

とを考えることも馬鹿馬鹿しくなるくらいタヒチの人たちは小さいことは気にせずに、毎日を楽しく生きてる。そういう人たちの瞳を見ているうちに、僕もタヒチに住む人たちのように大らかに生きたい、そんな風に思うようになったんです。」そうしてオリビエの長い旅はタヒチで終わった。現在はタヒチ人の奥さんとの間に子供を授かり、幸せに暮らしている。



自身の肖像。

オリビエの描く肖像画は、主人公が持つ誇りや、アイデンティティを強調していて、自信に満ちあふれた表情をしている。真ん中の作品はオリビエの奥さんの肖像画。作品の多くはこちらを向いているが、奥さんの肖像画だけは構図が違っている。奥さんを愛する想いから、ふとした表情を描いた作品はオリビエ自身の心を映した肖像とも言える。



GOTZ



答えは、自然の中に。

ゴッツの描いた人の身体を見ていると、そのシンプルで美しい姿に改めて気付かされる。肉体の曲線や、様々なポーズによって印象が全く変わる上に、そこに人の心すらも感じる。ゴッツは全ての人に共通して伝わる方法で、気持ちや、満ちあふれてくるエネルギーを表現している。彼の作品を見ていると「大切なのは、作者の意図したことがわかることでは

なく『魂が伝わるかどうか』というシンプルなことなのだ。」そんな風になされているような気がしてくる。それほどその作品にはゴッツの魂やエネルギーが吹き込まれている。ゴッツの活動はアートだけではなく、玩具のデザインや Pito-Má(ピト・マ)というタヒチの日常を描いた人気漫画の作家もしており、複数の仕事をもっている。フランスには自分の答えはなかった、というゴッツは19

91年にタヒチにやってきて、自分の探していた答えを見つけたという。タヒチの魅力について聞いてみると「人の付き合いや、ポリネシア文化、海、山、全てが自然にあるようなところだ。タヒチは文明からは離れているけど、素晴らしい文化をもっている。アーティストにとってはそれで十分なんです。」ゴッツの答えは、美しい自然と、暖かい人々の心の中にあつたのだ。



魂が宿る芸術

絵に魂が宿るとその息づかいや、エネルギーが伝わってくる。どんなに絵を描く技術があっても、そういう「質感」は容易に出せるものではない。ゴッツの作品にはまさにそういう魂が宿っているのだと思う。



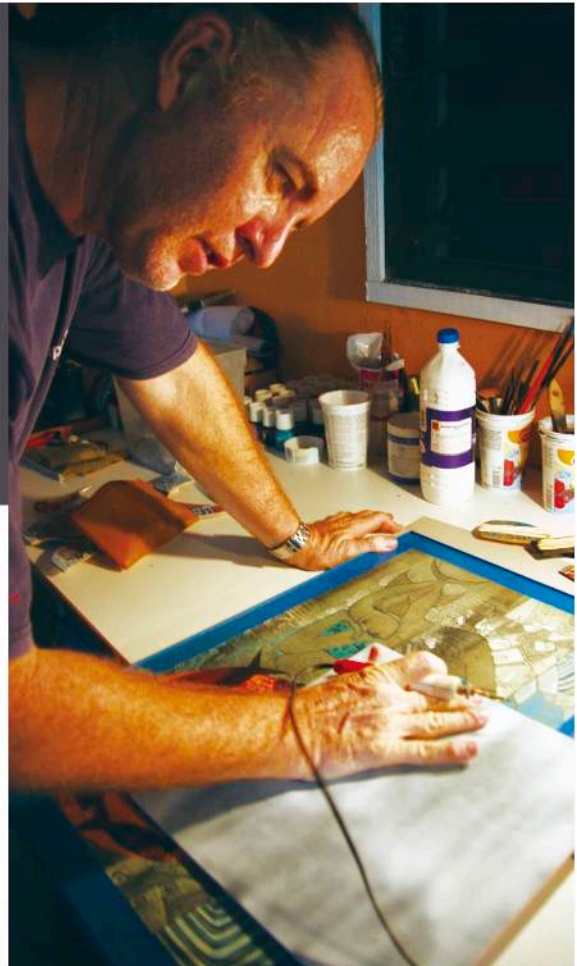
BRUNO CURET

ブルーノの作品の題材は、中国の風水からの影響を受けている。幸運を呼び込む「15」を表す数字とモチーフの組み合わせを基準にして作品は描かれており、彼はその独特な技法を「MAGIC SQUARE」と呼ぶ。



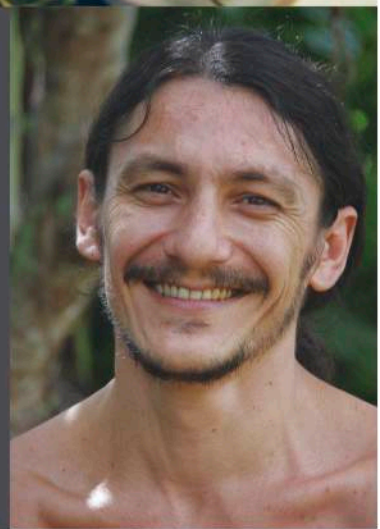
MAGIC SQUARE

MAGIC SQUARE は9つの要素で構成されており、縦、横、斜めの数字を足すと、15になるようになっている。「2人の男女」、「5匹の魚」、「8つ木」といったモチーフが描かれ、それらを足していく。



Jonathan MENCARELLI

ジョナタンはタヒチを代表する彫刻家である。ポリネシアをテーマにした作品が多く、魚やティキは、西欧からの影響を受けたジョナタンならではの彫刻スタイルになっている。元は画家出身だが、石から命を削り出すような16世紀のイタリア彫刻に憧れを抱き、彫刻家を目指すことに。



石から削り出される命

溶岩の溶けた石や、花コウ岩を利用して作品をつくるのがほとんどだという。石の素材感が自分の作風にあっているのだそう。ジョナタンに削りだされた魚は命を吹き込まれたように、生き活きとしている。

ポリネシアの伝統文化

“タタウ” “TATAU”との出会い。

TEXT & PHOTO by Koh Tomoda

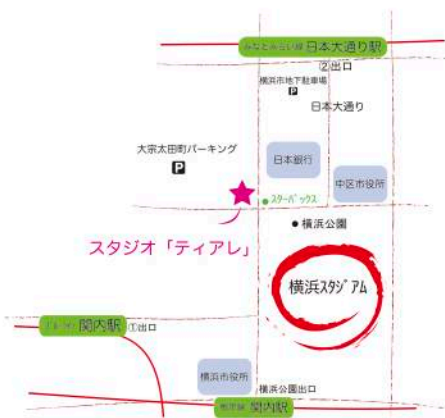
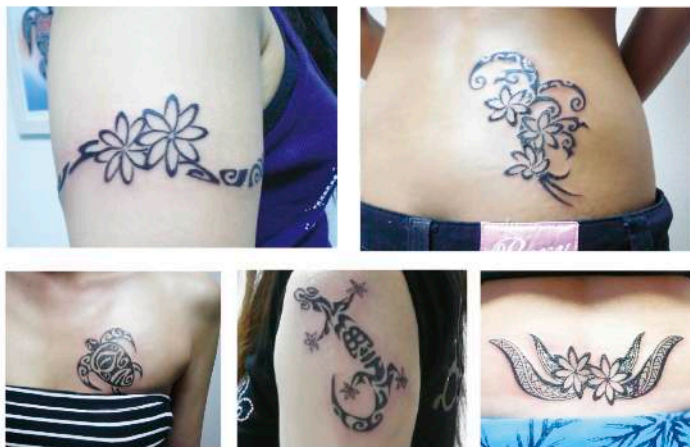
横浜スタジアム（横浜公園）からすぐ近くのビル4Fにタトゥースタジオ「ティアレ」はある。スタジオティアレのタトゥーアーティスト「TINA」さんはタヒチを訪れた時に伝統的なポリネシアンタトゥーに出会い、タトゥーを学ぶきっかけになったのだそう。さっそくだが、ポリネシアンタトゥーの魅力について伺った。「タヒチでは日本とは違って様々な職業の人たちがタトゥーを入れています。その姿を見てタヒチではタトゥーが生活に密接したものなのだと感じました。そういう世代を超えて、年代に関係なく親しまれている文化的なポリネシアンタトゥーの魅力にひかれました。」タヒチでは古くから、人生で起きた大

切な出来事をタトゥーで身体に残すという習慣があった。タトゥーは社会的な地位を示すもので、部族の酋長や偉人だけが許される厳かな行為だったのだ。現代では、全ての人々が楽しむことができるファッションとなり日本にもその文化が広まりつつある。「カウンセリングでお客様の希望したデザインをポリネシアン風に、どう美しく完成させるかにこだわっています。私にとって一番嬉しいことは、お客様の入れたタトゥーがそれを見た人に『かっこいい』とか『可愛い』と思ってもらえることなんです。」今後もポリネシアンタトゥーの魅力を日本に広めていくTINAさんの活動に注目したい。



タトゥーアーティスト
TINAさん

タヒチでポリネシアンスタイルのタトゥーに出会い、横浜を拠点にタトゥーの魅力を伝えるため活動している。主宰するスタジオは、女性やりピーターのお客様が多く、20代～30代向けの雑誌「GLITTER」でも取り上げられるなど、これから注目したい期待のポリネシアンタトゥーアーティストである。



★特典★ 初回の方限定！20%OFF

タトゥースタジオ「ティアレ」

横浜市中区相住町1-1-2 第一小原ビル4A
1Fがメガネバスターさんのあるビルの4階です。
スターバックスさんの向かいのビルです。
不定休・お問い合わせは随時受け付けます。

【お問い合わせ】

080-6786-5511

【メールでのお問い合わせ】

studio_tiare@yahoo.co.jp

【料金システム】

《ワンポイント》¥10,000～ 《名刺サイズ》¥15,000～



店内はまるでエステサロンのような雰囲気。女性のアーティストによる
施術なので、女性の方でも気軽にタトゥーを楽しむことができます。



～アートも料理も楽しめるレストラン～

RESTRANT in Moorea

芸術家が集まる島「モーレア島」には、食事と一緒にアートも楽しめてしまう、「アートギャラリーレストラン」がある。絵がかざってあるから料理に自信がないということではない。もちろん、味も素晴らしいのがアートギャラリーレストランの特徴だ。



ALLO PIZZA

アローピザ

モーレア島の海岸沿いにあるピザ屋「ALLO PIZZA」は、1997年創業のピザ屋さんだ。店内には絵画がたくさん飾られており、ピザが出来上がるまで待っている間、絵画を鑑賞できる。お店のオーナーでありシェフのマリエルさんは、元は画家で学校で美術の講師も務めている。本人がピカソやミロから影響を受けたというように、キュビズムやシュルレアリスムの要素を合わせた作風が多い。



ピザは生地から自家製でつくり、釜でやく。席は全てカウンター席なのでピザが焼き上がるまでの一連の流れを見ることができる。更に、日本語のメニューも用意されているので観光客でも気軽に訪れることができる。

《営業時間》

火～土 ランチ 11:00～14:00 ディナー 17:00～21:00

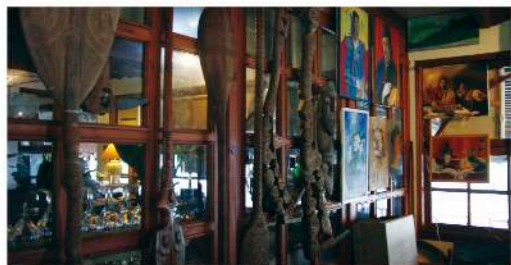
《定休日》 日・月



TE HONU ITI

テホヌイチ

ローカルの人にも大人気のレストラン「TE HONU ITI」。オーナーはなんと、ソフィテルホテルのシェフとしてフランスからきた一流シェフ！メニューはもちろん、本格的なフランス料理で左写真は海鮮スープ、右下写真はエビのココナッツカレー。海鮮スープはこの写真では一見パンのようにも見えてしまうが、中を開けると、ホタテやエビなど海鮮の具がたっぷり入ったスープが登場する。海の香りが口いっぱいに広がり、何度でも飲みたくなってしまうおすすめ一品だ。しかし、この店の楽しみはそれだけではない。このオーナーもまたアーティストで、店内の壁には絵画だけでなく骨董品などの芸術品がずらりと並ぶ。まるで美術館のようなレストランなのだ。



《営業時間》ランチ 11:30～13:30 ディナー 18:30～20:30 《定休日》日曜日



HAWAIIAN DINING

TIKI TIKI

ハワイアン“楽園”リゾートへ。

「ラウラウ」をはじめとしたハワイアンフード、30種に及ぶトロピカルカクテル。
毎日開催されるフラ&タヒチアンダンスショーで気分はすっかりリゾートモード!

APPETIZERS

ロミロミサーモン	400
アボカドシュリンプ	400
アヒボキスモーク	400

PUPU

スバムとアボカドのチーズ春巻き	720
マヒマヒの香草フライ	720
スパイシーフリフリチキンサテ	920
ジューシービーフサテ	980

LAULAU TIKI TIKI STYLE

チキンと餅米の	1,260
ロールキャベツ風ラウラウ	
ボークラウラウ	1,350
ポリネシアンマーシャルソース	

PASTA & PIZZA

サーモンとアボカドの クリームフェットチーネ	980
生ハムとモッツアレラチーズのピッツァ	1,200
もちもちナンのハワイアンピッツァ	1,180

RICE

石焼ロコモコ	1,350
パイナップル炒めご飯	1,300
小海老とレタスのナシゴレン	1,050

BEER

サントリー ザ・プレミアム・モルツ	530
-------------------	-----

TROPICAL DRINKS

ホニホニマンゴー	880
ビーチモモナ	880

フラ&タヒチアンダンスショー

南国ムードたっぷりの店内でプロのダンサーが踊るショーは何回見てもノリノリ。さあ一緒にフリフリしましょう!

大好評
毎日開催

Show	月~木 19:30/20:30/21:45	土 19:00/21:00/22:00
Schedule	全祝前日 19:30/21:00/22:20	日・祝 19:00/21:00



HAWAIIAN DINING
TIKI TIKI

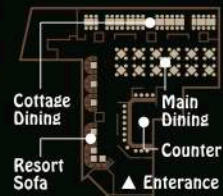
ハワイアンダイニング
ティキティキ横浜店

Tel. 045-312-3397

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1
相鉄岩崎学園ビルB1F D-ZONE内



営業時間	月~木 17:00~23:30
	金 17:00~24:00
	土・祝前 16:00~24:00
	日・祝 16:00~23:00



[全136席] 半個室5室、最大22名様まで

20% OFF
Ticket

このチケットを持って
今すぐTIKIへGO!



●ご飲食代より20%割引させていただきます。
●1グループにつき5,250円を割引金額の上限とさせていただきます。●他のサービスとの併用不可。●有効期限2010年11月30日(火)まで

New arrival!

Mico Pareo

新作のミコパレオが入荷されました！

タヒチのデザイナー「MICO」さんが手掛けた
可愛いデザインのパレオはタヒチでも大人気。
色とりどりのパレオから、自分のお気に入り
をGETしましょう！

Patitifa Tahiti (パティティファタヒチ)

Tel 045-321-0693 <http://tahiti.co.jp>

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡
3-1 東興ビル3階3A号室



ANELA WINK



パレオワンピやパレオ巻きスカートはアネラのオリジナル♪
お気に入りの生地やパレオで自分にピッタリのお気に入りの
ワンピもオーダーできます。

1つ1つ丁寧に作るアクセサリ『makana』も大好評！！



☎ 045-593-2265

アネラウイंक
横浜市都筑区北山田1-1-27
<http://www.anelawink.jp/>
横浜市営地下鉄北山田駅徒歩5分



If work is studied thoroughly, work is also the same as the art.

職人の芸術

タヒチの音楽を聴いていると、必ずと言っていいほど聞こえてくるのが、独特な「チャカチャンチャン」というタヒチアンウクレレの気持ち良い音色と、「カンカン」というエキゾチックなリズムを刻むトエレの音がある。今回は、そんなタヒチアンミュージックを象徴する楽器

をつくる職人にインタビューをさせてもらった。どの分野においても、専門分野を日々追求している人たちがいて、そのような「職人」の世界は非常に奥が深く、ただただ感心させられる。人生の全てをその仕事に捧げ、日々研究を重ねる彼らの仕事振りを紹介したい。



ウクレレができるまでの工程を親切に教えてくれたウクレレ職人のモーリスさん。身振り手振りで楽しそうにウクレレについて語る姿は、まるで遊びに夢中になっている子供のように楽しそうに見える。

ウクレレ製作に明け暮れる日々

パペーテから少し離れた山の上にウクレレ職人のモーリスさんの工場兼自宅はある。工場といっても、大規模な自動車工場などを想像してはいけない。悪い言い方をすれば、自宅の決して広いとは言えないようなガレージのスペースを作業場としているだけなのだ。ウクレレを作っている職人もモーリスさんただ一人だけである。もはや「工場」というよりは「研究室」のような雰囲気だが、だからといって規模が小さいということも言いたいわけではない。モーリスさんにとってはこれで十分であって、実際にタヒチのプロミュージシャンのほとんどは、このモーリスさんにウクレレを直接オーダーしている。それだけプロのミュージシャン達からの信頼も厚く、認められて

いる一流の職人なのだ。ガレージの中には作りかけのウクレレや既に完成したウクレレ、作業道具などが散らばっており、モーリスさんはその一つ一つを誇らしげに説明してくれた。「このウクレレの設計図はね、私しか持っていないんだ。だから誰も私と同じウクレレを作ることはできないし、ミュージシャンも私に直接頼みにくる。」タヒチアンウクレレを作る上でどの木材を使うか、それをどう計算してカットしていくか、またニスはこのブランドのものを使うか、またカットしてからニス塗るまでに、どのくらいの期間木材を寝かしておくかなど、わずかな作業の違いで、「音色」や「反響の仕方」や「丈夫さ」が決まってくるという。肝心な部分については企業秘密という約束で、制



作工程について伺った。「タヒチアンウクレレの音を決める上で大切なのは設計と使う素材が何かだ。このウクレレの真ん中にある丸い穴を閉じ込めるフタがあるだろう？このフタの素材が何かで音の反響の仕方が変わる。例えば、タヒチにあるミロの木材でも代用することはできるけど、ミロはとても頑丈な木で音の伸びが悪い。だから丁度良いしなやかさを持つカナダのレッドシダーという木を私は使ってるんだよ。クラシックギターなんかにも使われる人気の木材なんだ。素材が集まったら次は削って磨いて・・・どのくらい削ればいいのか悩んだ時もあったよ。そういう時はこうやって木材に耳を当ててみるんだ。」というとうとモーリ

スさんは実際に削り終わった木材に耳を当てて手の甲で2回叩いてみせた。「最初は感覚で音確かめてたんだ。次第に音を聞けば良いか悪いか判断できるようになって、それを確実に計算の元で作るために作ったのがこの機械だ。(写真①)」モーリスが長年研究して出来上がったこの機械は今ではタヒチアンウクレレの標準規格となっている。しかし、この機械は世界に一つのタヒチアンウクレレ制作マシンで、これができたことによって普通の職人が一週間に2個しか作れないのに対して、モーリスさんは週に15個のタヒチアンウクレレを作れているという。

タヒチ旅行の
お供に
タヒチジャポン



タヒチでしゃべろう!

これだけは覚えておきたいタヒチ語集

街を歩く タヒチの街の人と話せたら楽しさも増えます。



ジュ ヴァ フレ
Je veux aller ~
(~へ行きたい)



タヒチ博物館
Musée de Tahiti et des îles
(ミュゼドゥタイチエディズレ)



トイレ
aux toilettes
(オトワレット)

両替所
au bureau de change
(オヒューロ ドウジャンジュ)

あそこ
là bas
(ラバ)

ここ
ici
(イシ)

パペーテ市内
Centre Ville
(セントビル)



ウ ジュ スカイ
Ou je suis ?
(ここはどこですか?)

いくらですか? **Combien ça coûte?** (コンビアンサクトゥウ)

~へ行きますか? **Est-ce que tu vas~?** (エスクチュヴァ~)

これはなんですか? **Quest ce que c'est?** (クェスクセ?)

英語(日本語)を話せますか? **Est-ce que tu parles Anglais(Japonais)?**
(エスク チュパールアングレ(ジャポネ)?)



わかりました
J'ai compris
(ジェ コンプリ)



わかりません
Je ne comprend pas
(ジュ ヌ コンプラン パ)

了解
D'accord
(ダコール)



お願いします **S'il te plaît** (シルトゥプレ)

ここに書いてください **Écris-le ici. S'il te plaît**
(エクリルイシ、シルトゥプレ)



ナナ
NaNa
(まようなら)



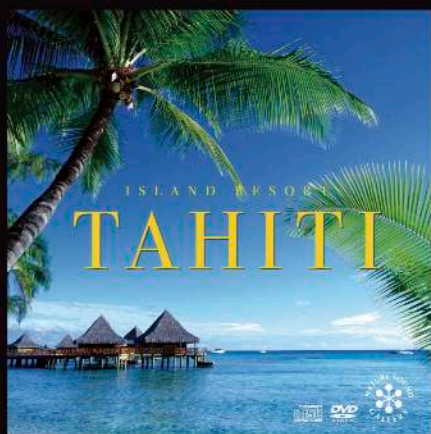
旅の指さし会話帳タヒチ版
(Te Ra KYOKO & 太田祥子・著)
定価(本体価格 1800円+税)

語学の苦手な人でも、ぶっつけ本番で
会話が楽しめるように、ありとあらゆる
工夫がされている会話帳。わかりや
すい絵が付いているので見やすく、タヒ
チに行った時に役立ちます。



立体サウンドと映像で体感する、癒しの楽園。

究極のリラクセーションを、あなたのお部屋で…。



DLNV-911~12 ¥1,890 (税込)

タヒチ〜アイランド・リゾート
ネイチャー・サウンド・ギャラリー・シリーズ
CD+DVD (2枚組)

淡く透明なラグーン、神々しくそびえ立つ山々、全てをやさしく包み込む空、心も身体もとろけてしまいそうな夕景、月明かりに照らされた水上コテージ。聞こえるのは、穏やかな潮騒のしらべ…。極上の癒しの島“タヒチ”の大自然を、CDとDVDに収録した2枚組。“地上の楽園”で、世界のラグジュアリーな体験を…。

●収録地：
タヒチ島、モーレア島、ボラボラ島、ランギロア島
収録時間／CD：60分 DVD：61分
※CD 盤は、自然音のみが収録されています。



波〜ニューカレドニア
NSV-901 ~ 2 / ¥1,890 (税込)

果てなく広がる真っ青な海と真っ白い砂浜、さわやかな潮風に心地よい葉音を奏でる椰子の木。“天国に一番近い島”、ニューカレドニア・ウバア島の波の音収録したCDと、ゆるやかな時の流れを感じられるヒーリングDVDの2枚組。



ハワイ〜RAKUEN
DLNV-907~8 / ¥1,890 (税込)

コバルトブルーの波、風にゆれる南国の花々、カウアイ島ワイメアキャニオン、オアフ島ノースショアの波など、リラックス&ダイナミックな楽園・ハワイを満喫できるCDとDVDの2枚組。映像とともに流れるハワイアン・ミュージックも楽しめます。



波〜慶良間・久米島
DLNV-913 ~ 14 / ¥1,890 (税込)

沖縄・慶良間諸島の渡嘉敷島、座間味島を中心に、ケラマブルーと呼ばれる青い海と真っ白い砂浜やゆったりしたビーチを収録。また潮の満ち引きによって現れる、久米島・はての浜での自然音と波の映像をこころゆくまで楽しめるCDとDVDの2枚組。

2010.9.24
リリース!



Della は、心と身体と環境にやさしいライフスタイルを提案します。
株式会社デラ 東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル7F

商品の詳細は、デラ・ホームページで。
<http://www.della.co.jp>

大自然の恵み タヒチアンノニ ジュース

「ハーブの女王」と呼ばれる、ノニ。

何世紀もの間、ポリネシアの人々の間で健康維持のために役立てられてきました。豊かな大自然に育まれたフレンチポリネシア産ノニは、他の地域で採れるものと比べ、より多くの栄養素が含まれているといわれています。ノニ果実を自然に近い状態でお届けするために、タヒチアンノニ独自の製法で製品化されたタヒチアンノニ ジュースには、ノニの恵みがぎっしり詰まっているのです。



タヒチアンノニ™ ジュース

希望小売価格 ¥7,329 (税込・送料別) 1本 1000ml



タヒチアンノニ ジャパン合同会社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-2 タヒチアンノニビルディング

お問い合わせはこちら ☎ 0120-850-441 (携帯電話からは03-4330-8555) <http://e-tni.jp>